



2014/9/16

Press Release

情報解禁日:2014年9月16日16時30分

新製品:ライカ M-A

機械技術の頂点を極めた、写真撮影の醍醐味を堪能したいユーザーのための高精度なツール

ライカカメラ社(Leica Camera AG、本社:ドイツ・ヴェッツラー、以下ライカ)は、世界に名高い「ライカMレンジファインダーシステム」の誕生60周年を迎えた節目を記念して、新たなフィルムカメラ「ライカM-A」を発売いたします。

ライカは、最高の精密技術を駆使してフィルムカメラの製造を数十年にわたり行っており、その実績と技術をもとに、現在もフィルムカメラとデジタルカメラの両方を製造する数少ない企業の1つです。ライカMシステムならではの長を備えた初めてのレンジファインダー式カメラ「ライカM3」が1954年に登場し、写真撮影の世界に大きな影響を与えました。

「ライカM-A」は、写真撮影の本質に立ち返ることを象徴する、真の機械式レンジファインダーカメラです。モニターや測光システムやバッテリーに頼らずに、全く新しい創造の世界を探求することができます。また、様々な機能や設定に気を取られることなく、焦点距離や構図を決めて、絞りとシャッタースピードを設定し、決定的な瞬間にシャッターを切るという、写真撮影の本質だけに集中することができます。

スペックは、現行モデルの機械式フィルムカメラ「ライカMP」をベースに、露出計を外しています。そのため、電池は必要ありません。精密工学を駆使した構成部品と機能の全てが、絶対的な堅牢性と長寿命を実現できるように設計・製造されています。また、ボディは職人の手作業による金属製ボディを使用しています。このように優れた耐久性を誇る「ライカM-A」は、あらゆる困難を乗り越える絶対的な信頼性を備えています。

「ライカM-A」のボディには、精密技術に基づく時代を超える理念が収められています。こうした目に見えない要素と同じように、目に見える要素もまたタイムレスな魅力をたたえています。たとえば、ライカのシンボルである赤いロゴは省き、クラシカルでシンプルなデザインを引き立てています。また、フィルムカメラの「ライカM-A」のボディは、デジタルカメラの「ライカM」に比べてとてもスリムなボディです。

ライカM-Aは、シルバーとブラックの2色展開です。ライカMシステムの60年の伝統を汲むクラシカルなシルバークロームボディは、トップカバーの上部に伝統的な「Leica」のトラディショナルロゴを刻印しています。また、ブラッククローム仕上げのボディは、クラシカルで控えめなスタイルで、マットなブラックの外観に、ホットシューに小さく製品名が刻印されているのみで、「ライカMモノクローム」のスタイルを彷彿とさせる、より一層控えめなルックスになっています。

また、「ライカM-A」には、ライカMシステムと同様に1954年の登場から60周年を迎えた白黒フィルム「コダックTRI-X400」も付属しています。これはアートフォトグラフィなどで由緒があり、現在もプリントで醸し出す独自の雰囲気でも人気のフィルムです。豊かなシャープネスと階調、きわめて幅広いラティチュード、そして優れたシャドーディテールの再現性で人気が高いフィルムで、芸術写真やルポルタージュ写真を撮影する際の定番のフィルムです。



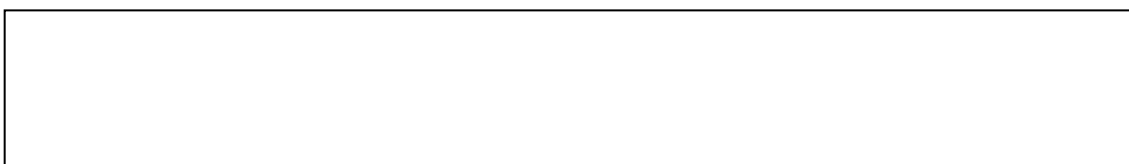
「ライカ M-A」は、2014 年 11 月より、ライカストア、ライカブティックおよびライカ正規特約店にて発売予定です。



ライカ M-A ブラッククローム



ライカ M-A シルバークローム





テクニカルデータ

ライカ M-A (Typ127)

型式	レンジファインダー式 35mm フィルムカメラ 機械制御式シャッター搭載
レンズマウント	ライカ M バヨネットマウント方式
レンズシステム	ライカ M レンズ(焦点距離 16~135mm)
露出制御	外部露出計の数値またはユーザーの判断によりシャッタースピードと絞りをマニュアル設定
フラッシュ制御	
ホットシュー	中央接点を装備
発光のタイミング	
調光方式	先幕シンクロ 接続したフラッシュユニットによる自動調光、またはガイドナンバー計算と絞り値のマニュアル設定
ファインダー/フォーカス	
光学ファインダー	大型ブライトフレームファインダー、パララックス自動補正機能付き
アイピース	視度: -0.5 dpt. オプションで視度補正レンズ(-3~+3 dpt.)を装着可能
フレーム	28-90mm / 35-135mm / 50-75mmレンズ: 1対のブライトフレーム; バヨネットマウントに装着したレンズに対応するフレームを自動表示
フレームセレクター	レンズ交換をせずに、ファインダー内に表示するフレームの組をレバーで選択可能
パララックス補正	最短撮影距離に応じて、ファインダーとレンズ軸の縦横の差を自動補正
ブライトフレームの撮影範囲	使用レンズの最短撮影距離のときにフィルム(約23×35mm)で撮影される範囲を表示 無限遠のときは、使用レンズの焦点距離に応じて、ブライトフレームの表示よりも約9%(28mmレンズ)~23%(135mmレンズ)広い範囲を撮影
ファインダー倍率	0.72倍(全てのレンズ)
レンジファインダー	二重像合致式レンジファインダー、ファインダー中央部に明るい領域として表示
有効基線長	49.9 mm(基線長69.25mm×ファインダー倍率0.72倍)
シャッターとシャッターレリーズ	
シャッター	ゴムコーティング布幕横走りフォーカルプレーンシャッター、機械制御式静音設計
シャッタースピード	1 ~ 1/1000秒(1ステップ)、「B」:バルブ(無制限)
シャッターレリーズ	標準リモートケーブルレリーズ用のねじ穴付き



フィルムの装填、巻き上げ、巻き戻し

装填	ベースプレートを取り外し、リアパネルを開けてから、手動で装填
巻き上げ	手動—ラピッドワインドレバー、 ライカビットM;ライカモーターM、ライカワインダーM、ライカワインダー M4-PまたはライカワインダーM4-2(品番10350以降)
巻き戻し	手動、カメラ前面にある「R」レバーを倒してフィルム送り機構をオフにし、巻 き戻しノブを引き出して回す
フレームカウンター	カメラ上面パネルに装備、ベースプレートを取り外すと自動的にリセットす る

カメラ本体

材質	シャーシ:単一のパーツからなるフルメタル製(開閉式リアパネル付き)、 トップカバーおよびベースプレート:真鍮製 本体仕上げ:ブラッククロームまたはシルバークローム
三脚穴	A1/4(1/4インチ) DINに準拠
リアパネル	フィルム感度表示ダイヤル
寸法	約138 × 38 × 77mm(幅×奥行×高さ)
質量	約578g
付属品	ボディキャップ、キャリングストラップ